

## 気球のような形の泡立て器

ぼくが観察したのは泡立て器です。五本の銀色のワイヤーが重なり合  
い、先端は丸くなっています。まるで気球のような形です。先端が丸み  
を帯びているのに対し、持ち手は細くまっすぐです。持ち手にもすき間  
なくワイヤーが巻かれています。長さは二十センチメートルほどです。

泡立て器は食材をまぜるために使います。ぼくはお菓子づくりをした  
とき、ホイップクリームをつくるのに泡立て器を使いました。十五分く  
らい休まずにまぜ続けると、きれいなホイップクリームができました。

## 薄むらさき色のセーター

わたしが観察したのはセーターです。藤の花のような薄むらさき色で  
す。身長百三十センチメートルのわたしが着るのにぴったりな大きさを  
す。着たときに「しま模様」になるように編まれています。しま模様は  
お腹や腕の部分がやや太く、手首の部分が細くなっています。ふわふわ  
とした手触りで、冬の寒さから守ってくれます。

このセーターは、冬に着用します。特に、ほおがしびれるような寒さ  
の日、外出するときにはコートの下に着ます。生地がやや分厚いので、外  
で過ごすときに着るとちょうどよい暖かさになります。